

自衛隊への災害派遣要請の概要と経緯

2022年10月3日 静岡県危機管理部

	2021年7月 熱海伊豆山土石流災害	2022年9月 台風15号災害
自衛隊への災害派遣要請の日時	7月3日正午 ・災害発生から90分後 ・県に第一報が入って15分後	9月26日AM10:25 ・災害発生から2日後 ・各地の被災状況は入手難航
災害派遣3原則のうち「緊急性」の要件	・直ちに、多数の人命救助が必要	・孤立集落支援については、迅速な人命救助が必要な可能性あるものの特定の情報なし ・断水については、直ちに生命の危険が生じている状況ではない (日本水道協会の給水車が対応)
同「公共性」の要件	・あり	・あり
同「非代替性」の要件	・警察と消防の他には自衛隊に頼るしかない	・孤立集落住民支援は内容によって判断が必要 ・断水については、広域受援や水道事業の各種計画に基づき、日本水道協会等の支援を優先して給水活動を実施。日本水道協会等の対応力を超える場合は自衛隊の支援を要請
県から自衛隊への要請までの経緯	・第一報の内容から、県の判断として直ちに要請。熱海市長からも要請の要求あり	・発災から26日朝までの間、市町から、自衛隊派遣に関する相談や打診あり、個々の事案ごとに対応検討 ・孤立集落支援については、県から各市町に対し、被災状況の収集を促したが、派遣先と派遣内容の特定には至らず ・断水については、県と静岡市で派遣を要する状況かどうか連絡調整 ・26日朝、県から各市町に対し派遣要請の要求を促した結果、静岡市と川根本町から要請の要求あり、県から正式に要請
自衛隊による支援活動の内容	・土石流に巻き込まれた行方不明者の救出救助	・住民や福祉施設等への給水、公営水道の取水口の土砂等の除去、孤立集落からの避難者の避難誘導など